

町田市立学校の新たな学校づくりのあり方検討部会 検討状況について ※2020年10月26日時点

第5回審議会において、委員からご意見のあった「町田市立学校の新たな学校づくりのあり方検討部会」の検討状況について、第4回審議会で報告した内容以降の検討状況及び今後の検討スケジュールを下記のとおり報告します。

1 第2回 町田市立学校の新たな学校づくりのあり方検討部会 ※2020年9月29日開催

(1) 国・他自治体における学校施設整備方針の策定状況（山口部会長情報提供）

- ①「学校施設整備指針」（文部科学省）のポイント
- ②「学校施設整備基本構想の在り方について」（文部科学省）のポイント
- ③他自治体の学校施設整備方針等の構成・内容のポイント

(2) 町田市における2000年以降の学校施設整備のポイント

(3) 町田市立学校の新たな学校づくりのあり方検討部会の検討事項

【論点】普通教室について、学校用地の面積に制約がある中では「教室を広くする」「教室数を多くする」のどちらを選ぶのか、「普通教室の広さを優先するのか」「オープンスペースの確保を優先するのか」といった方針を定めてから具体を議論する必要。

(4) 町田市立学校の新たな学校づくりの基本理念（骨子）の検討

■町田市立学校の新たな学校づくりの基本理念（骨子）

- ① 教育環境づくりの基本理念
- ② 放課後活動の拠点づくりの基本理念
- ③ 市民生活の拠点づくりの基本理念

※「まちだの新たな学校づくりに関するアンケート調査」及び「学校施設機能のあり方に関する教員アンケート調査」結果を確認後、各理念に関わる施設機能の検討前に議論を行うことを確認

(5) 町田市立学校の新たな学校づくりの基本方針（案）の検討

■町田市立学校の新たな学校づくりの基本方針（案）

①どのような学校用地の条件でも、教育環境をより充実させることができる環境整備

改築を行う学校用地の面積や法的要件、周辺環境の状況など、様々な条件が異なる場合においても、その条件において教育環境をより充実させることができる環境整備を行う。

②将来の環境変化に対応することができる柔軟性のある環境整備

将来の教育内容・方法の変化や児童・生徒の生活環境の変化、児童・生徒数の減少により生じた余裕教室の他用途への転用など将来の環境変化に対応することができる環境整備を行う。

③ライフサイクルコストをより少なくすることができる環境整備

学校施設の建設費だけでなく、建設後の管理費・修繕費、そして将来の建て替え等の費用も含めたライフサイクルコストをより少なくすることができる環境整備を行う。

2 第3回 町田市立学校の新たな学校づくりのあり方検討部会 ※2020年10月13日開催

(1) 個別施設機能の検討について（その1）

- ①快適な生活環境、衛生管理（例：昇降口、トイレ、手洗い場、階段・廊下等）
- ②安全、安心な学校づくり（例：施設配置、囲障、出入管理、侵入監視等）
- ③バリアフリー、ユニバーサルデザイン（多言語対応含む）
- ④環境配慮、省エネルギーへの対応

3 町田市立学校の新たな学校づくりのあり方検討部会 開催スケジュール

回	日	検討内容
第4回	11月6日	①第3回検討部会の振り返り ②基本理念の検討（教育環境づくり） ③個別機能の検討その2 ア 普通教室 イ 多目的室・多目的スペース・オープンスペース ※町田市立学校（2000年度以降建築・改築校）現地調査結果の報告含む
第5回	11月24日	①第4回検討部会の振り返り ②個別機能の検討その3 ア 特別教室 イ 特別支援教育 ウ ICTネットワーク環境
第6回	12月15日	①第5回検討部会の振り返り ②基本理念の検討（放課後活動・市民生活の拠点づくり） ③個別機能の検討その4 ア 管理諸室 イ その他諸室 ウ 体育施設・屋外施設等 ※新規諸室の検討含む
第7回	12月22日	①第6回検討部会の振り返り ②個別機能の検討その5 ア 学校施設の多機能化・複合化への対応 イ 防災拠点等としての施設整備 ウ 配置計画
第8回	1月12日	①新たな学校づくりの基本理念・基本方針の検討・決定 ②「基本的な考え方」検討部会案の検討・決定
予備回	1月19日	予備回